

校長室から

令和3年3月24日

緑学年、青学年の皆さんずっと元気でいてください 皆さんの幸せを祈っています

令和2年度の教育活動が終了しました。2ヶ月遅れて始まった今年度。不安や焦りの中、始まった1年間でした。しかしながら皆さんの成長は著しく、校長としてとても嬉しく思っていました。

青学年の皆さんは、入学式が6月にずれこみ、二度に分けての分散型の式になってしまいました。式の練習もほとんどなく臨んだ式でしたが、とても素晴らしい態度でした。今でも鮮明に覚えています。その後も全体の集会はほとんどなく、「先輩の姿を見ながら成長する」という機会にはあまり恵まれませんでした。皆さんはしっかりと学んでくれていました。きっとこれから上級生になってからも、本校のこれまで培ってきた伝統を基盤に、独自のスタイルを築き上げ、大きく成長してくれると信じています。学年の先生方と一緒に、一人一人が明るく過ごし、いじめのない安心できる環境で過ごしてほしいと思います。

緑学年の皆さんは、いよいよ3年生になります。昨年度は中止や延期になってしまった行事等が復活して、皆さんが充実した1年であることを祈っています。もうすでに皆さんは、学校を中心として大きな存在となり、活躍がめざましく、本当に頼もしくなりました。さらに成長して、一人一人が楽しい学校生活を送りながら、全体で学校を盛り上げてほしいと思います。これからは少しずつ進路の事も考えなければなりません。焦らずに、自分自身の心と相談し、先生方のアドバイスも受け入れながら、自分の進むべき道を見つけてほしいと願っています。辛いことも苦しいこともあると思います。一気にハードルを越えることはできません。ある時は進み、ある時は立ち止まり、ある時は、後退する、その繰り返しです。頑張り過ぎず、自分を否定しすぎることなく、出来ない時は少し休みながら、一歩ずつ進んでください。

青学年、緑学年の皆さんのこれまでの様子を見ると、本当に頼もしく、学校がさらに成長していく可能性を感じます。もうすぐ新入生が不安を抱えながら入学してきます。良き方向にみんなを導いてください。そしてこの大規模校である長町中学校がさらに豊かに成長していけるように私自身も見守っていきたいと思います。

昨年度末から続いている新型コロナウイルスの脅威は、落ち着くどころか、県内では緊急事態宣言が発出される事態となっています。それでも私たちの長町中学校は、1日の休校措置もなく、感染者も今のところいません。往来の激しいこの長町地区にあり、この大人数が生活する長町中学校で、このように安全に生活できているのは、皆さん自身の努力、保護者の方々のご協力、そして本校の教職員が三位一体となって取り組んできた大きな成果です。仙台市のモデルになる取り組みであると同時に、意識の高さだと思っています。だからこそ、感染者が出たときはみんなで守っていくという姿勢がさらに必要だと思います。皆さんは、そのようなことが出来る生徒達です。これからも自分自身、そして家族、学校を守りながら、明るく生活してくださいね。

青学年、緑学年の皆さん、お世話になりました。皆さんから力をいただき、背中を押されて頑張れました。どうか命を大切に、自分自身を大切に、幸せな人生を歩んでください。皆さんと一緒に歩んできたことを誇りに思っています。いつまでも、いつまでも元気でいてください。どうやら37年間の教職人生の終了のチャイムが鳴りそうです。最後の年に、緑学年、青学年の皆さんと一緒に生活できて、本当に幸せでした。ありがとうございました。どこかで会えましたら、声を掛けてください。皆さんの人生に幸多きことを祈念して、お別れとさせていただきます。